



# 埼玉県医師会誌

就任挨拶

埼玉県医師会 理事 岸 昌哉、吉松 栄彦



2025  
March  
Vol.900

3

表紙題字…金井 忠男／表紙写真…定森 真理／カット…五野上 智三

## フォトサロン

花桃の郷（東秩父村）	深谷寄居医師会	五十嵐 勇人
七分咲きの丸墓山	行田市医師会	河 本 英敏
春の訪れ ヴィラデスト ガーデンファーム&ワイナリー（長野県東御市）	埼玉医科大学医師会	片 山 茂裕
小倉山 常寂光寺	吉川松伏医師会	三 宅 政房
シラコバト	春日部市医師会	竹 田 広樹
スカイクレーンに夕陽沈む	浦和医師会	大 島 誠一
諸磯湾の夕日（神奈川県三浦市）	さいたま市与野医師会	森 田 英幹

就任挨拶

理事就任あいさつ 埼玉県医師会理事 岸 昌哉 … 1  
埼玉県医師会理事就任のご挨拶 埼玉県医師会理事 吉 松 栄彦 … 3

報告 I

令和6年度能登半島地震埼玉県医師会JMAT活動報告第2回（全3回）

勤務医コーナー

病院紹介 — 社会医療法人 熊谷総合病院

談話室

私の趣味『海外旅行・特に辺境と言われる地域』	春日都市医師会	岡 田 新 司	…	26
たくあんのように	深谷寄居医師会	小 蓦 太 郎	…	29
栃木で学ぶ 大人の社会科見学——2024年（師走）	深谷寄居医師会	小 蓦 太 郎	…	32
クイズは楽し！ Ver.118	深谷寄居医師会	緒 方 伸 男	…	36
厳しからざるは師の愈りなり	春日都市医師会	木 村 理	…	37

詩歌の森

日なたぼこ 春日都市医師会 浅子薫衣 … 40

臨床メモ

ステロイド処方の際はちょっと気にしませんか？

～縁内障のからくりと医療訴訟、薬剤処方の際の

「緑内障はありますか？」の問診に対する疑問を添えて～

大野眼科医院（大宮医師会） 大野晃司 … 41

## 報告 II

日本医師会組織強化担当役員連絡協議会 埼玉県医師会副会長 水谷元雄  
埼玉県医師会常任理事 桃木茂… 48

## お知らせ

患者さんのための3つの宣言	埼玉県、埼玉県医師会	… 54
日本医師会会員向け キャッシュレスサービス	日本医師会 ORCA 管理機構	… 56
MAMIS 日本医師会会員情報システム	日本医師会 会員情報室	… 58

日医講座

議記録 第9回理事会、第35回常任理事会、第36回常任理事会（持廻り）、 総務担当… 61

第37回常

会員の動き

## 都市医師会別会

広報担当…75

## 保険診療についてのQ&A

気軽に会誌へのご感想・ご意見をお寄せ下さい  
会誌編集委員会 〒102-8352 東京都千代田区麹町一丁目二番地  
電話 03-5212-5212 FAX 03-5212-5213

## 編集後記

## 厳しからざるは師の怠りなり

春日部市医師会 木村 理



2025年が明けた1月26日、東京都の御徒町将棋センターで研修会があり参加した。昨年から春日部の浜崎医院の院長、浜崎卓先生のご紹介で出席させていただいている。

通常の将棋センターのある4階より1階上の5階の研修室を使って行われる。将棋のプロの先生と指せる絶好の機会なので今年も参加させていただいた。全国から参加しているアマ高段者たちはそれぞれプロの先生たちの2~3面指しなどで指されている。全部で20数人が揃った。

私が最初にご指導いただいたのは貞升南女流2段の棋士である。将棋を対面で行うのは1年ぶりであった。飛車角の2枚落ちでお願いすることにした。将棋は1手間違うとあつという間に奈落の底に落ちて逆転されてしまうゲームなので、慎重にも慎重を重ねて脳髄をフル回転させて一心不乱に読みふけり、指した。自分の力の最大を出すことができたと思う。途中感じていたのはプロが1歩持つと、ものすごい力を發揮するし、馬をつくるとこちらは圧倒的に勝ちにくくなる、ということである。飛車角を取られながらなんとか勝ち切った。1時間40分脳髄を酷使した。貞升先生はその間私の両側に座った方々を相手に2周したので、私以外に私と同時に計4人と対戦していくことになる。つまり私に対してはほぼ考えていない状態で指していく。局後の貞升先生からのご評価は私の圧勝であり、何も言うことはなく、「手合い違いでした」ということであった。

次に元女流名人・王将・倉敷藤花である斎田晴子女流5段と指すことになった。貞升女流棋士や浜崎先生の勧めで、今度は飛車落ちで指すことになった。相手の陣地にばかり目をやって唸っていると、2手前に自陣に打った歩のことを忘れて2歩を打ちそうになった。頭の中で打ちそうになって、「あっ、これ2歩だ」と思つて思いとどまり、斎田先生を見上げたらニヤッと見返された。先生も私が2歩を打ちそうだと思つていていたのかもしれない。あるいは「2歩を打て、2歩を打て」と祈つていたかもしれない。なんとか窮地を脱し、最後は即詰みで勝たせていただいた。「お強いですね」と言われたが実感「なし」、一歩誤って逆襲されたらひとまりもなかつたことは明らかであった。

今年2連勝し、浜崎先生に「木村先生が将棋が強いのが証明されましたね」と言つていただいたことは心から嬉しかったし、結果には自分でも満足がいった。最も満足したのは自分が一生懸命考えて、すっぽ抜け・読み抜けであつという間にひどい展開になつてしまわないように努力したことである。自分の指した次にはプロのどんな手が来るのか、緊張して、大学入試の結果を見るような気持ちで待つていた。プロの指し手は厳しいと思いながら指していた。一手一手が東大入試の緊張感か・・・

今年、このように1手1手に力を込めて読み、一生懸命指したのには理由がある。昨年の会で、私は普段のネット将棋で指すような軽い気持ちでどんどん指し、あつという間に負けてしまった経験である。ご指導の先生は北島忠雄7段と一の瀬元奨励会員の計2局である。局後の感想で・・・

局後の感想が興味深く面白い。一生懸命考えた結果についてプロのご意見・講評を聞けるのが、「解説」「答え」「推理小説で言えばネタバ

# 談 話 室

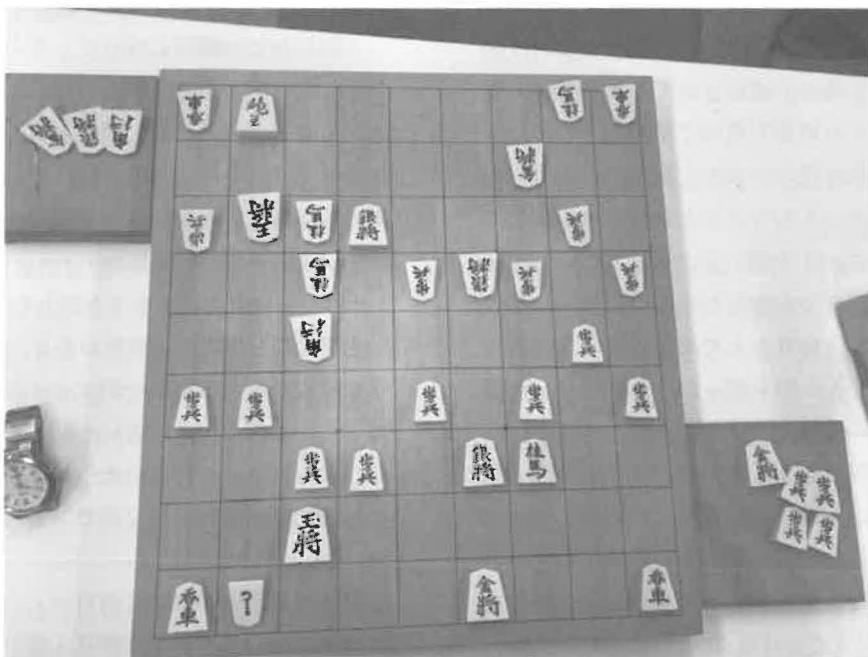
ラシ」を聞くようで、何とも、何よりも楽しいひと時となる。良くても悪くても心地いいものである・・・はずだった。

局後の感想は、穏やかな談笑というよりは、思っていたより手厳しく「指導」されたのである。両者ともけっこう真剣に真面目に、「あの一手をこう指しておけばあなたが全然有利でしたよ」などと御指摘される。あれだけ多面指しでいろいろな局面があったはずなのに、私との将棋のポイントを一瞬で付いてくる。言葉や言い方は優しいのだが、何はともあれ非常に真摯なのである。つまり、将棋に対する姿勢が超真面目なのである。このことに私はゆっくりと気づいていった。この時の記憶は1年かけて熟成されたのである。普段ネット将棋で相手の見えないところで気楽にどんどん手を指して、負けてもあまり悔しくないし・・・みたいな将棋をずっと指していた私は、目の前のプロの、将棋に対する厳しい姿勢に心を打たれたのであつ

た。ある意味での縁台将棋、練習将棋と思っていたが、れっきとした指導将棋であり、それによって指導されるこちら側の棋力を上げてやろうという熱い心をお二人ともお持ちなのであった。逆にプロを前に、軽い気持ちで一手一手を指していた自分は反省した。今自分が考えられる最高の手を指さないと後悔する、時間が無意味になる、遊びじゃないんだ！

このような反省から心を入れ替えて臨んだ本年は、結果がどうあれ自分自身にとって満足のいくものであった。「厳しい姿勢」が教える本質であることを改めて学び、実感したのである。まさに「厳しからざるは師の怠りなり」ということである。

これまでに、医学部の学生や研修医、医師たちを数千人以上教育してきたが、私はそれほど厳しくなかったかもしれない。それぞれの教え子たちが世の中で活躍してくれていることを願って止まない。



投了図。斎田晴子元女流王将に飛車落ちで勝つことができた。(於：御徒町将棋センター)

本年4月13日より、大阪市的人工島「夢洲（ゆめしま）」にて、EXPO2025日本国際博覧会（大阪・関西万博）が開催されます。今のところ、事前の盛り上がりに少し欠けているようです。

今から54年前（1970年）、大阪万博がアジア初の国際博覧会として開催されました。当時は、開催の数年前から日本中が盛り上がっていたように思います。その頃の私は小学生でしたが、世界各国から誰も真似できない芸を持った人たちが集まり、その芸を披露する「万国びっくりショー」を毎週白黒テレビで観るのを楽しみにしていました。これなどは、まさに大阪万博の企画ものでした。

万博開催時、私は中学1年生でした。夏休みの残りの1週間を利用して、新幹線ひかり号に乗り、1人で大阪に向かいました。当時、東京一新大阪間は3時間ほどかかっていたように思います。新大阪駅には、親戚のおばさんが迎えに来てくれていて、いとこのお兄さん・お姉さんと一緒に万博会場に向かいました。会場に着いて一番感動したのは、「太陽の塔」の大きさでしたが、もう一つ、水飲み器から出てくる冷たい水にも感動しました。それまで、飲み水といえば水道の蛇口から出てくる水だけでした。夏の暑い日、広い会場を歩き回った後に飲む冷たい水は、まさに感動モノでした。ついで冷水を飲みすぎ、おなかを壊してしまいました。大阪では、親戚の家に泊まり、毎日万博会場に通い、楽しいことばかりでしたが、おなかを壊し、おばさんが作ってくれたご馳走を少ししか食べられなかつたことは、残念な思い出です。楽しい事が沢山あったはずですが、何しろ50年以上前のことと詳しいことは覚えていません。

時代背景がまるで違うとは言え、現在の盛り上がりの少なさは残念です。前回の大阪万博を知るものとしては、今回の万博もぜひ成功してもらいたいと思います。

#### 【表紙写真説明】

#### 深谷市グリーンパーク

市民の憩いの場所、春は桜とチューリップ。

深谷寄居医師会 定森 真理

今月号です。

**表紙・フォトサロン**／今回も素敵な作品をありがとうございます。就任挨拶／岸昌哉先生と吉松栄彦先生の理事就任挨拶です。報告I／令和6年度能登半島地震埼玉県医師会JMAT活動報告第2回。DMAT、JMATで活動されている先生方に敬意を表します。また、今回の成果と課題を次に生かしていただきたいと思います。勤務医コーナー／熊谷総合病院の紹介です。談話室／①岡田先生『エンジェルフォール』旅行記は驚くことばかりです。②小暮先生「たくさんのように」頑張ってください。③小暮先生「大人の社会見学・朽木編」④緒方先生「クイズは楽し！」いつも楽しいクイズをありがとうございます。⑤木村先生「厳しからざるは師の怠りなり」これからもよろしくお願いします。詩歌の森／日なたぼこ。いいですね。臨床メモ／「ステロイド処方の際はちょっと気にしませんか？」縁内障について考えてみました。報告II／日本医師会組織強化担当役員連絡協議会

これから始まる大阪関西万博が成功することを祈っています。  
(岩崎)

#### ●編集委員●

水谷 元雄	松山 真記子	森野 一英
石井 晓	佐野 仁彦	加藤 雄一
森 庸祐	吉田 好志郎	岩崎 智彦
西 秀夫	田原 泰久	

Vol. 900

MARCH, 2025

定価500円

発行：令和7年3月10日

発行人：一般社団法人埼玉県医師会 会長 金井 忠男

編集人：一般社団法人埼玉県医師会 常任理事 松山真記子

発行所：一般社団法人埼玉県医師会

〒330-0062

さいたま市浦和区仲町3丁目5番1号

電話 048-824-2611 (代表)

印刷所：誠美堂印刷株式会社

〒338-0007

さいたま市中央区円阿弥6-3-3

電話 048-855-5321